

第15次派遣海賊対処行動支援隊要員派遣



ガラス越しに家族と別れを告げる隊員



任務完遂

方面総監統率方針



ガラス越しに中部方面総監に報告を行う隊員

第14旅団（旅団長 遠藤陸将補）隷下の第50普通科連隊（連隊長 溝口1佐）を基幹とする第15次派遣海賊対処行動支援隊要員は、新型コロナウイルス感染症対策のため、2週間の停留を終え、令和3年1月18日（月）、高松空港より飛び立った。本年度は、新型コロナウイルス感染症対策の万全化を図るため、家族の見送りや中部方面総監（野澤陸将）への報告もガラス越しに実施された。派遣要員は、ジブチ共和国で数カ月間の活動拠点警備等の任務に就き、同地の安定化に寄与していく。

発行所

〒664-0012 兵庫県伊丹市緑ヶ丘7-1-1
電話：072(782)0001

陸上自衛隊

中部方面総監部広報室



中部方面総監や隊員の出迎えを受ける医療支援チーム

中部方面隊（総監 野澤陸将）は、大阪府知事からの医療支援に係る災害派遣要請を受け、7名から編成される医療支援チームを派遣した。派遣された医療支援チームは、令和2年12月15日（火）から28日（月）までの間、大阪コロナ重症センター及び大阪府立中河内救命救急センターにおいて医療支援にあたり、28日（月）、大阪府知事からの撤収要請に基づき災害派遣を終了した。

災害派遣

大阪府における

新型コロナウイルス災害派遣

災害派遣

北陸自動車道における大雪に係る災害派遣



富山県活動状況 (14普通科連隊)



福井県活動状況 (10戦車大隊)

令和3年1月10日(日)、大雪により北陸自動車道等において車両の滞留が発生し、富山県及び福井県知事からの災害派遣要請に基づき、第10師団(師団長 鈴木陸将)及び第4施設団(団長 坂元陸将補)各々の隷下部隊が派遣された。富山県は11日、福井県は12日まで除雪等の作業を実施し、撤収要請に基づき災害派遣を終了した。

災害派遣

三重県伊賀市におけるCSF発生に係る災害派遣



タイベックスーツの着用



消毒の状況

令和2年12月28日(月)、三重県伊賀市に所在する養豚場で豚熱(CSF)が発生し、三重県知事からの災害派遣要請に基づき、第10師団(師団長 鈴木陸将)隷下の第33普通科連隊(連隊長 向田1佐)が派遣された。本災害派遣では豚舎内における豚の追い込み作業や殺処分した豚の運搬等を実施し、1月1日(金)撤収要請に基づき災害派遣を終了した。



ゾーニングの助言 (第10師団)



着用要領の教育 (第3師団)

令和3年1月、第3師団(師団長 山根陸将)及び第10師団(師団長 鈴木陸将)は大阪府及び岐阜県からの依頼に基づき、新型コロナウイルス感染者療養施設において、感染防止等の教育支援を実施した。教育支援内容は、ガウン等の着脱要領や消毒要領のほか、ゾーニング等の施設区画に関する助言を通じて、関係職員の知識や対応能力の向上に寄与した。



職員との施設確認 (第10師団)



基礎的な事項に関する教育 (第3師団)

感染防止に係る教育支援 (大阪府及び岐阜県)



八尾駐屯地から離陸するAH-1

統一編隊飛行訓練 (中部方面航空隊及び第3飛行隊)

令和3年1月8日(金)八尾駐屯地において、中部方面航空隊(隊長 藤田1佐)は、統一編隊飛行訓練を実施した。訓練は編隊飛行の練度向上、航空隊の団結の強化及び士気安全意識の高揚を目的として実施され、第3師団隷下の第3飛行隊(隊長 西村2佐)も含めて航空機18機(UH-1機、AH-1機)で実施された。



抱負を述べる新成人 (伊丹駐屯地)



FH-70 (155mmりゅう弾砲) との綱引き (松山駐屯地)

1月11日(月)、中部方面隊管内の各駐屯地で成人行事が実施された。今年は、新型コロナウイルス感染防止の各種措置を講じて実施された。成人を迎えた隊員達は決意と新たな気持ちで任務に邁進する誓いをたてた。

成人行事

ふあみさぽ通信 (連載：第50回)

春日井駐屯地業務隊

春日井駐屯地業務隊は、愛知県内18市町の家族支援を担当しています。また、地域的特性から、名古屋市の北東部に位置し、近傍に東名・名神高速道路(春日井・小牧IC)、中央自動車道、県営名古屋空港及び名古屋港があるため、交通の便が良く、多くの部隊の通過支援業務を行っています。

令和2年3月、隊員家族の支援協力を家族会から受けられるように、必要な事項について春日井駐屯地司令と愛知県家族会の間で協定を締結しました。協定の実効性を高めるため、支援者の方及び調整をしていただく各地区会長の皆様を対象に、家族会会員向けの家族支援マニュアル(案)も作成しました。今後、令和3年3月に実施予定の協議会において、愛知県家族会会長、各地区会長及び会員の皆様からのご意見を反映し、早期の完成を目指します。

今後も春日井駐屯地業務隊は、隊員が後顧の憂い無く任務に邁進できるように、関係部外団体との協力関係を一層強化し、家族支援態勢の確立に努めて参ります。

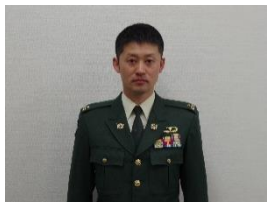


協定締結式



安否確認訓練 (令和2年2月)

俺を見ろ



第8普通科連隊
(米子駐屯地)
3等陸佐
桂川 裕将

「獅子と父の仕事」

7年前、南スーダン国際平和協力隊として勤務した際に、私の職業観を揺るがす出来事がありました。それは休暇でサファリに行ったときのことです。広いサバンナで幸運にもライオンを見つけ、さらに、そこにシマウマが近づいてきたのです。「捕食の瞬間が見られるか?!」と胸を高鳴らせる私。しかしその思いとは裏腹に、ライオンは寝そべったまま動きません。同行したレンジャー曰く、腹が空いていないのだらうとのこと。私はハッとしました。ライオンは腹が空かなければ狩りをしていない。動きもしない。本来、動物は生きるために日々を過ごし、その目的と手段が一致した世界に生きています。では、人間はどうだろうか。人生とは、仕事とは何だろうか。南スーダンでは、その日を生きたるためにだけに日々を費やす人々がいる。炎天下の配給の列に2・3歳の女の子が何時間も並んでいる。同じ時、日本にいた当時2歳の私の娘はコタツでテレビを見ながらミルクを食べている。その差は何だろうか。私の娘を守り育ててくれる。私の日本という「国」の存在を感じた瞬間でした。

先人が築き上げた愛すべきこの国を次の世代に繋ぐ「国防」という仕事。その意味を自分なりに理解した出来事でした。

「金沢駐屯地」

うちのご飯



あつさり和風ラーメン



とんこつラーメン

金沢駐屯地は、中部地方の北部に位置し日本海に面している石川県に所在しています。今年には雪が降り、「雪かき」というものを駐屯地の栄養士は初体験しました。今回、ご紹介するのは、寒い冬にぴったり! あったかい「麺」です。

麺料理は、水曜日に提供しています。麺はうどん、そば、パスタ系も好評なのですが、出口調査で食べたいという意見が99%という高評価を得た「ラーメン」を紹介いたします。麺料理は、2種のスープを選択にしており、写真はとんこつ&あつさり和風ラーメンです。特に、焼きあごだしで出汁をとったあつさり和風は、金沢駐屯地として自慢の一品です。また、ひとつひとつ麺を湯がいて暖かく提供してまいります。是非、うちのご飯食べに来まっし!

かわらわ★プレイヤー



第4施設団
第7施設群
第382施設中隊
(富山駐屯地)
3曹 吉戸 伽依

私は、平成30年4月に一般陸曹候補生として入隊し、第7施設群本部管理中隊に配属され、約3年間通信班で勤務しました。その後、令和2年8月に異動の命を受け、現在は富山駐屯地の第382施設中隊で通信陸曹として勤務をしています。

富山県は自然が豊かな為、アウトドアやスポーツをするのに最適で、新しい同僚とともに、趣味であるソフトボールとサーフィンを楽しんでいます。日本海側でのサーフィンは、秋・冬の時期が盛んです。私も真冬ですが、顔が真っ黒に日焼けする程、夢中になって楽しんでます。

仕事における私の目標は、朝霞駐屯地の女性自衛官教育隊で女性自衛官を育成することです。そのため、現在は令和2年9月に配属された新隊員(内4名の女性自衛官)の唯一の営内陸曹として後輩育成に尽力しています。悩む事も沢山ありますが、自身の行動や発言に責任を持ちながら積極的に掌握する事を重点に置き、メリハリのある指導を心掛けています。

近い将来、女教隊において、陸曹を目指す強靱で美しい女性自衛官を育成することを目標とし、日々精進していきます。と思います。



趣味のサーフィン